

本町小だより

2月号 令和8年1月28日
西東京市立本町小学校
校長 高橋 浩一
TEL 042-467-5956

展覧会アンケート回答

校長 高橋 浩一

新年が始まり、約1か月が経ちました。お正月で崩れがちであった生活リズムも、今では元に戻り、学校生活のルーティンを感じながら落ち着いて学習に励む児童の姿が見受けられます。

さて昨年行われた展覧会の保護者アンケートでは多くのご意見をいただきました。すべてを一読させていただき、ご要望と思われるところを集約いたしまして、本校の実態をふまえた次年度以降の指針を回答として以下の通り、お示しいたします。保護者の皆様におかれましては、すべてが納得いくものではないとお感じになるかと思いますが、児童や本校の実態、学習としての意義、教職員の働き方改革の観点からご理解を賜りたいと存じます。よろしく願いいたします。



ステージの作品について

Q1 ステージに登るための階段がとても暗く、下の子を抱っこしていることと、目があまり良くないことがあって、個人的には少し怖いと感じました。

4年生の「未来の光を灯そう」のランプの展示についてです。ピカピカしていてとても綺麗だったのですが、暗かったので、粘土で作った細かい部分の形がよく見えなくて少し勿体無いなあと思いました。

4年生のトルコランプは、暗闇で色とりどりに輝いていて素敵でしたが、明るさが足りず、装飾がよく見えなかったのは残念でした。

舞台上の4年生のランプがランプの灯りが弱いのか暗くて作品がよく見えなかったのが少し残念でした。

A 階段部分は特にそうですが、作品展示部分も、もう少し照明が必要であったと思います。

Q2 舞台のカーテンがしまっていて、その裏にも作品があるということは、気が付かなかった。おそらく、その時にいた人は誰も見てないと思う。帰って来てから、子どもに見たか聞かれて、その事がわかった。作品を見逃してしまい、残念です。もう少しわかるように、案内表示が欲しかったです。

A 会場の入り口に拡大案内図を貼って、その案内図にステージに作品があることを示していました。また、ステージの手前にホワイトボードを置いて、ステージ内に作品があることを文字で記載して示し、且つステージに入る入り口付近の壁にも案内表示をしておりました。この3か所の表示で、足りないと言われましても、正直なところ困ってしまいます。このアンケートで、ステージの作品が見付けられなかったというのは、1件だけであったことから、学校の表示は決して分かりにくいものではなかったと考えております。

体験作品について

Q3 図工クラブなど、遊べる作品もあって楽しめたと思います。遊び方がもう少しわかりやすいと良いなと思いました。

A 遊び方の説明まで、行ってしまうと逆に楽しめないのではないのでしょうか。趣旨は遊ぶことではなく、触れて体験できることにあると思っていますので、その意味からしても、目的は果たせたと考えます。

作品のレベルについて

Q4 幼稚園の時にやったものと全く同じものがあり、あまり成長は感じられないが、限られた時間の中で子どもが楽しく取り組んでいるならいいと思う。

A 本校としては、小学校学習指導要領に合わせて、指導内容を決めています。よってどの学年も、発達段階より低いレベルでの指導内容にはなっていません。幼稚園の時にやったものと全く同じとありましたが、その幼稚園が発達段階より高いレベルの指導内容であったのだと思います。

QRコード（作品説明）について

Q5 ステージの上に飾ってあったのは誰が作ったどんなものなのか説明がなかった。

A ステージの上に飾ってあったのは4年生の立体作品です。まず学年と名前は名札に記載し、それを作品と共に置いていましたが、暗くて読みにくかったかもしれません。作品の説明に関しては、4年生の平面作品のブースにあったQRコードを読み取ると、平面作品も立体作品も説明を見ることができました。そこで、次回からは、照明を暗くし過ぎないようにすること、今後QRコードを使用するならば、会場の入り口に学年別の表を掲示し、そこで、一気に読み取れるよう、配置を工夫していきます。

Q6 展示に関しては体験ゾーンがあったりQRコードで制作のコンセプトや風景が確認できたり新しい試みがあって良かったと思いますが、自分が見に行ったタイミングでは余りQRコードを使っている方を見かけなかったので今後の改善の余地はあるのかなと思いました。

A QRコードによる作品説明は、このアンケートによると9割の方が肯定的意見となっていましたので、大きな改善は必要ないと考えています。ただし、今後QRコードを使用するならば、会場の入り口に学年別の表を掲示し、そこで、一気に読み取れるよう、配置を工夫していきます。

プロジェクションマッピングについて

Q7 未来へ広がる光、とても上手にできていましたが、展示方法が残念に思いました。展示する場所が限られてはいるのですが、天井部分に投影したものが見にくく、平らな天井などにと工夫していただけたらと思いました。

A 暗室の状況を作り出せるのは、ステージしかありませんでした。しかし、ステージの天井は平らではなかったため、天井に投影しているものと同じ映像を、正面左のスクリーンで投影していました。子供たちの努力が無駄にならないよう、精一杯の工夫をしたことをご理解ください。

その他

Q8 せっかくの展示ですのでインフルエンザで来校できない方には配信などで見せていただくとわかりやすいと感じました。

今回の展覧会は、家族全員が順にインフルエンザに感染してしまい、行くことができませんでした。子供だけは、出席停止期間の後担任の先生に機会を作っていただき大変感謝しております。子供の作品は、いずれ持ち帰ってきた時に見ることができますが、クラス全体や他学年の作品は見ることができず残念に思っております。

A このご意見を採用するとなると、全行事について配信を求めることになると想像できますが、その期待にはお応えすることはできません。展覧会そのものの運営だけで、ほとんどの教員は一日当たり2時間程度の勤務時間外労働を約1週間行っておりますことをご承知おきください。

Q9 授業があるのではなく、子供達と一緒に回りたいと感じました。

A 土曜日の午後、子供達と一緒に回ってください。授業なしで、午前中から子供達と一緒に回することは法的に不可能となっております。

Q10 展覧会だけでは物足りない感じがします。展覧会なら音楽会の方を毎年やってほしいです。

A 土今後も隔年で音楽会と展覧会を開催します。本校HP スクールライフ 学校だより 令和5年度 2月号 Q1のAをご参照ください。

Q11 なかなか学校の様子を見る機会がないので、展覧会の日も参観は無しにしても、教室前まで様子を見に行けるといいなと思いました。

また、お弁当持参で5時間授業ですが、4時間授業にしない理由はなぜなのか知りたいです。

A 土展覧会の保護者鑑賞日に授業公開(参観は無しにしても、教室前まで様子を見に行ける)は行いません。また、弁当持参で5時間授業にするのは、月曜日に振替休業日を設けるためです。教職員は展覧会運営にかなりの労力を使っており、連続した週休二日が必要と考えます。

本校HP スクールライフ 学校だより 令和5年度 2月号 Q9のA もご参照ください。

2月の行事予定

| | | | | | |
|----|---|--|----|---|-----------------------------|
| 1 | 日 | | 15 | 日 | |
| 2 | 月 | 全校朝会、委員会 | 16 | 月 | ふれあい開放 |
| 3 | 火 | A5(3~5年)、本町っ子タイム | 17 | 火 | |
| 4 | 水 | B時程、体育朝会 | 18 | 水 | B時程 |
| 5 | 木 | 長縄タイム始(~12日まで)、2・3年生ステップアップ | 19 | 木 | 児童集会、保護者会(1・2年) |
| 6 | 金 | 社会科見学(3年)、家読 | 20 | 金 | A5(3・4年)、音楽朝会、家読、保護者会(3・4年) |
| 7 | 土 | | 21 | 土 | |
| 8 | 日 | | 22 | 日 | |
| 9 | 月 | B時程、安全指導、原爆先生授業(6年)、クラブ見学(3~6年) | 23 | 月 | 天皇誕生日 |
| 10 | 火 | 午前授業(1・2年)、B時程、避難訓練 | 24 | 火 | B時程、1年生ステップアップ |
| 11 | 水 | 建国記念の日 | 25 | 水 | 6年生を送る会 |
| 12 | 木 | たてわり班お楽しみ会、長縄タイム終、4年生ステップアップ | 26 | 木 | A5(5・6年)、保護者会(5・6年) |
| 13 | 金 | 体育朝会、お別れスポーツ(5・6年)、 保育園・幼稚園との交流会(1年生) | 27 | 金 | B5 |
| 14 | 土 | C4、道徳授業地区公開講座 | 28 | 土 | |

2月の生活指導・安全指導

- ・健康を守る工夫をしよう。話をしっかりきこう。(生活目標)
- ・寒い時期の遊び方。(安全目標)

寒く、乾燥した季節には、インフルエンザなどの感染症の広がりが心配されます。感染防止のためには、毎日の健康観察、手洗いうがい、換気が欠かせません。1年の中で最も寒さの厳しい時期ですが、学校でも寒さへの対策をしながら、換気等に気を付けていきます。

さて、学校は、話を聞いて学ぶ場が大変多いです。話をしっかり聞くことは、他者を尊重できる優しい人になります。聞き方名人を目指し、意識をもって聞く習慣を付けていきます。

校庭や室内での遊び方についても子供たちと、楽しく過ごすためにはどうしたら良いか話し合い、安全に気を付けて過ごしていきます。

道徳授業地区公開講座

令和8年2月14日(土)に、道徳授業地区公開講座を実施します。今年度も、2、4時間目に道徳及び各教科を参観していただきます。

3時間目には東京都小学校国語教育研究会顧問 遠藤真司先生による講演会を予定しています。お時間のある方はぜひご参加ください。詳しくは先日配信したすぐーるをご覧ください。

6年生を送る会

2月25日(水)に6年生を送る会を行います。この会は、卒業する6年生に、これまでお世話になった感謝とお祝いの気持ちを表すものです。

低学年・中学年・5年生でそれぞれ工夫した出し物を行い、そのお返しに6年生も出し物を行って、思い出に残る楽しいひと時を過ごす予定です。一人一人の児童が心を込めて6年生のために、6年生は下級生のために出し物を行います。

6年生が安心して卒業できると思えるような会にし、素敵な行事にさせていただきます。